

11/ 1 日、2 日、3 日、7 日、8 日、14 日、15 日、  
21 日、22 日、23 日、28 日、29 日

11 月になりました！

夜はかなり冷え込み、あたたかい上着が必要になってきましたね。どうぞ風邪を引かないように、星空の世界をお楽しみください♪

コンパルホール

# 星空通信

2020年 11 月号

- 11/1 天王星が衝
- 11/5・12 頃 おうし座流星群
- 11/11 水星が西方最大離角
- 11/13 月と金星が接近
- 11/14 月と水星が接近
- 11/16 火星が留で順行へ
- 11/17 未明 しし座流星群
- 11/19 月が木星と土星へ接近
- 11/26 月と火星が近づく
- 11/30 半影部分月食

## 【天体マメ知識】

おうし座にあるスバルは、小さな星が集まった星団。実はおとぎ話『浦島太郎』にも登場しているのだそうですよ。竜宮城にいった太郎を7人の子どもが出迎えたと言われますが、その子どもたちが実はスバルだったと言われます。「地球が丸い」とは誰も想像していなかった時代。日や月が沈み、星が沈んでゆく海の果てに竜宮城があり、そこに小さな星の子どもたちが暮らしていると想像するのは自然なことだったのでしょか。『浦島太郎』は全国各地に伝承が残り、一説には宇宙の旅がテーマでは…？とも囁かれる不思議なお話です。天体の世界に照らし合わせながら謎解きを試してみるのも楽しそうですね。

## 今月は、流星群が2つ。

11 月は、2 つの流星群を観測できそうです。まずひとつめは、おうし座流星群。南群と北群があり、それぞれの極大が南群の極大が 11/5 と 11/12 日頃です。北群のほうが好条件ですが、出現数はどちらも少なく、実は極大もはっきりしない流星群です。気長に待ってみましょう。一方、もうひとつの流星群・しし座流星群は 11/17 頃に極大を迎え、月の条件も良いとされています。毎年のように明るい火球が観測されている流星群ですから、期待できそうですね。どんどん冷え込んでいく時期です。防寒対策は万全にしましょう♪

### 屋上・天体観測ドーム

東経 131 度 36 分 50 秒、北緯 33 度 13 分 55 秒に位置するコンパルホール。屋上(7 階)には、直径 5 メートルの電動回転式ドームがあります。最大倍率約 275 倍のニュートン式 300 ミリメートル反射式望遠鏡を 1 台、さらに、100 ミリメートル屈折式望遠鏡 4 台を備えています。観望時には指導員が星空の解説をおこない、望遠鏡の操作説明もします。大分の街中に、ふらりと星を見にいっちゃいませんか？

## 今月の惑星情報

日の出の時刻が遅くなり、明け方の天体観察もしやすくなってきます。

水星は 11/11 前後は日の出前の東の低空で見つけやすく、その近くに金星が見えます。また、木星・土星は日の入り後の南西の空に並んで輝きます。

今月は、このように惑星同士の接近が見られる上、それぞれの惑星に月も接近します。

惑星たちと月の共演をごらんあれ♪

(月の動き: 11/12~14 に水星・金星に接近→

11/19、木星と土星に接近→

11/25~26、火星に接近。)

★曇天時のお問い合わせ★

097-538-3700 (コンパルホール)

